大手商用監視ツールを導入していたが、ライセンス費用の増大によりオープンソース化を検討。選択したのは「Zabbix2.0」

Zabbix2.0はデソーニグループのITセキュリティとしてシステム保守・運用を担当。増える監視対象の増加に伴い、既存のツールと同等の機能や使用感を実現するため、オープンソースを徹底的に使いこなすことでシステム監視体制を再構築

導入背景
オープンソース化によるライセンスコストの削減が大きな課題

システム監視ソリューション
「Themis MONITOR」

導入効果
既存ツールと同等の機能や操作性を実現し、オペレータの負担軽減

導入ポイント
-90%の削減が可能: 90%の削減が可能とされているオープンソースのメリットを利用した導入ポイント

導入効果
-大幅なコスト削減
-オープンソースの利用によるシステムの柔軟性に伴い、より効率的な運用が実現

導入効果
-オペレータの負担軽減
-システムの安定性が向上し、オペレータの負担が軽減

Oリング
-導入ツールからリプレイスによるコスト削減効果
-自社でカスタマイゼし、オペレータの負担軽減
-システムの構築を実現し、オペレータの負担を軽減

System
-90%の削減が可能: 90%の削減が可能とされているオープンソースのメリットを利用した導入ポイント

導入ポイント
-90%の削減が可能: 90%の削減が可能とされているオープンソースのメリットを利用した導入ポイント
システム監視ソリューション導入事例

株式会社デンソー ITソリューションズ 様

今後について

小規模構成で搭載したノウハウをベースに、大規模環境にむけて数々の株式中

デンソーソリューションズが運用を担当するサーバは、物理、仮想合わせて約1,000台存在し、監視メニューについてはpingだけを監視しているものから、ローソース・プロセス・ログ監視として70-400項目/台程度監視しているものまである。最終的な目標は既存の商用監視ツールを完全にZabbixに置き換えることで、それに向けて着実に推進している。監視対象のOSに関してはWindows・AIX・Linuxなどで実施しているが、今後はHP-UX・Solarisなどにも搭載していく予定で、将来は2,000台〜3,000台を想定した大規模環境での運用に対応できる監視システムの構築をすすめていく。

■ 株式会社デンソー ITソリューションズ様 障害監視システム構成

デンソー総合障害監視システム

サーバ管理者

サーバ監視チーム

サーバ監視チーム

監視システム

-ThemiStruct

ZABBIX

-ThemiStruct

MONITOR（Zabbix）

導入メリット

・「Zabbix」の全世界での豊富な導入実績

・監視対象が一回で多いほど大きなライセンスコスト削減効果

・いち早くZabbix2.0に対応した正規代理店による安心・迅速なサポート体制

http://www.ogis-ri.co.jp/
info@ogis-ri.co.jp

お問い合わせ

営業企画部 Tel: 03-6712-1201（東京）
052-209-9390（名古屋）
06-6811-8054（大阪）

製品とサービスの紹介、商品情報、お問い合わせに際しては、ご了承ください。